

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニット内に理念の掲示を行っているが、職員の入れ替わりもあり、共有による実践の難しさがあった。しかし理念を基に運営計画を作成し、カンファレンス内で進捗状況を確認し合っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議などで地域との交流の場を設けているが、町内会の行事などには参加が出来なかったが広報誌を年2回閲覧板を通して情報発信し、交流と共に信頼関係の構築に努めている。	・職員の方々の多忙さもあり、町内会行事の参加は難しいのではないか。 ・どの介護施設も感染予防の為、地域との交流機会の減少はやむを得ないと思います。情報発信においては、ご家族の状況によるとは思うが、SNS等の活用はどうか。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	構成員、ご家族にはホームの活動報告、事故、ヒヤリハット件数、職員数、テーマ資料を送付し意見、要望等を記載して頂き、運営に反映出来るよう努めている。また必要時には訪問をし意見を交換させて頂きました。	・定期的に会議が開催され、意欲的に取り組まれている。 ・会議になかなか参加出来ていないが、活動報告して行く事で他の意見を交換出来る場は続けて欲しいと思います。 ・簡単に会議を済ませている所もある中、運営の報告やしっかりと意見交換等を行っており、他の施設へもこのような取り組みを啓発したいと思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、札幌市介護保険課へ入居状況の報告を行っている。運営推進会議では包括支援センターにてご意見や指導を頂きサービスや運営に活かしている。	・引き続き、札幌市や包括支援センターとの連携を図り、運営をして頂きたいと思う。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化委員会を3ヶ月に1回開催し、内容をカンファレンスで伝達している。職員一人ひとりが意識し、身体拘束をせず適切な対応が出来るよう努めている。また身体拘束を行う要因分析として心理状態の適正を研修で実施した。	①A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営報告から委員会や研修の実施の旨を聞いている為、しっかりと実施が出来ていることが伺える。	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回虐待防止検討委員会を開催し、カンファレンスで職員へ伝達研修を行っている。委員会、研修を通して足並みを揃えられるように学習し、ケアを行っている。又、言葉遣いにも都度注意を払っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者様と職員の信頼関係が伺える為、虐待対応は出来ていると判断する。 ・引き続き法令遵守委員会や研修を重ね適正な対応をすべく、職員への指導が必要である。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護に関する研修ユニット内で実施している。現在、ユニット内では、制度を利用している入居者様はいないが、今後ご家族より相談を受けた際には、随時対応出来るよう理解に努めていく。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時には本社営業担当も交え入居者様、ご家族には心配事や不安、疑問点を残さないよう十分に説明を行っている。入居後も常時、質問や不明点など受付け信頼関係を構築できるよう努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族に電話連絡の際、意見や要望を聴き取り運営に反映させており、運営推進会議の際も意見を頂き、改善や対応策等を法人内において共有し、反映させている。		<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・電話連絡や紙面にて意見要望を聞き、会社への報告を通じて、共有し反映していることが伺える。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回法人内における管理者会議にて意見や提案を共有する場が設けられており、また管理者は個人面談やカンファレンスで意見、要望を聞き反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課制度を導入し、個人の能力に応じた体制の見直しを実施。研修制度や資格支援など職員に向上心を持ってもらえる環境を整えている。		<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員の固定を図り、離職に繋がらないよう職員同士信頼関係を築けて行けるよう、引き続き配慮して頂きたい。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	法人負担により予算を組み、資格取得や研修参加を進めている。しかし外部研修に力を入れる事が出来ておらず、働きながらの研修は内部研修のみとなった。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	・日常のケア等にて研修でスキルアップに充てる時間の確保が難しかったのではと推測される。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	市、区内の管理者連絡会がコロナ禍の為、開催されていない。現在は運営推進会議に於いて、近隣の福祉施設や町内会役員、地域包括職員から意見・情報交換を図り共有している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の思いや意見、要望を聞き、家事など出来ることを職員と一緒に行うことで共に生活を楽しんでいる。難しいことも時間を掛け、ゆっくりとお行って頂く支援を行っている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族との関係が途切れない様に面会、在宅確認表にコメント、ユニット新聞などで元気な姿をご家族に見て頂いている。	・なかなか面会に行けない為、施設での楽しそうな行事などの新聞は家族で見せて頂いています。 ・感染症の考え方も徐々に変えていきながらコロナ禍前の対応に戻せるように尽力頂きたい。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃よりご本人の話を傾聴し、思いを受け止め意向の把握に努めている。また実現に向け検討、介護計画を立案し実現に向け取り組んでいる。行きたい場所など思いに近づけるよう動画や写真などを使った回想法を用いている。			

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスで現状のサービス評価、課題点の協議を行っている。また介護計画更新前はご家族からの要望、ご本人の意向を聞き取り、職員間協議し作成を行っている。	・情報共有やカンファレンス等で課題共有は行っているが、なかなか PDCA をうまく回せておらず、難しさがある。(外部評価者より)	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入居者様一人ひとりの希望を聞き、楽しみの機会を設けている印象がある。 ・コロナ禍で行事や外出の制限もある中、出来る限り楽しみの機会を計画に立案し提供していたと思う。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様のサービス実施状況や気付きを介護記録や連絡ノートに記載し、担当職員がアセスメントする事でケアプランの見直しに活かし、質の良いケアを提供できるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・個々の状況を確認把握し、職員間でも情報共有が出来るよう、努めていたと思う。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の状況に合わせ通院介助や個別支援を行い、必要に応じ訪問マッサージや訪問歯科を家族と相談の上、柔軟な支援に努めている。	・ボランティア等の積極的な活用も良い。 ・訪問マッサージがあるのは、本人にとってリフレッシュに繋がってとても良い。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議にご家族や町内会、地域包括支援センターなどのご意見を頂き、豊かな暮らしを送る為の支援を行っている。	・5月以降で近隣事業所と協働での地域貢献活動を共に行えたらいいと考えている。 ・近隣施設と協働して地域を盛り上げて頂きたい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医は、入居者様とご家族の希望に応じ受けられるようにしている。また、月2回の定期往診時には、日常生活状況や心身体的な状態等を報告し、状態変化時には24時間体制で適切な医療を受けられるよう支援している。また、看取り期に関しても、主治医、ご家族、管理者と十分に協議を行い看取り介護指針に則り医療と連携を図り実施している。他科受診においては、必要に応じご家族との相談の上受診を行っている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族への確認や病院との連携を図り、電話や訪問により病状、生活動作における回復状況を担当医師、または看護師、相談員から情報を収集。退院後の留意点などケアプランに反映させ速やかに受け入れられるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様の状態悪化を見極め、対応して頂けることに信頼感がある。 ・病院との連携により、状態の見極めや退院時期、家族報告としっかりと行っている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の状態良好時から1年に1回最期の意向確認を行っている。また状態変化に応じ、看取り介護指針に則り主治医、ご家族、職員と話し合いの場を持ち意向確認、ケア方針を伝えている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・終末期におけるグループホームの在り方や意向確認など何度も話し合いを行い対応されていた。 ・しっかりと家族との関係性を構築したなかで今後の方向性を定められている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時の連絡を速やかに行うための緊急時フローチャートを掲示し周知をしている。また、救命救急講習を受講していない職員が多く、受講に向けていく必要がある。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の火災を想定した避難訓練を行い、経路を確認。また水害や地震を想定しての訓練も実施している。災害時に発電機を職員全員(新入職も含む)が作動できるよう訓練を行う予定。	<ul style="list-style-type: none"> ・石川能登半島地震のように、いつ何時何があるか分からない為、周知徹底は必要だと思う。 ・コロナ禍の前は町内会の方と一緒に避難訓練されていたかと思うが、一時避難場所など再度確認する必要がある。 	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練を実施されていることと思うが、地域の人も交えて実施する事が望ましい。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	長年自立生活が出来ていた入居者様が少しずつ出来なくなっていくことへの失踪感に対し、自尊心を傷付けない声掛けや共に過ごす喜びを感じてもらえる支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・職員と入居者の様子を見て、言葉かけや対応に留意している様子が伺える。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	業務優先ではなく、入居者様の関わりをメインとした仕事体制が出来ている。またご本人のペースや意向を聞き希望に沿った支援を行えるよう努めている。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	台所にて食事作りの準備や盛り付けを行い、食後は食器洗いや食器拭きを職員と行える環境が出来ており力を活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自分の役割として実施していると思う為、継続して支援を行ってほしいと思う。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事はチェック表を用い摂取量を確認している。また水分が少ない時は、ご本人の好む飲み物や暖かい物、冷たい物に配慮し提供している。6ヶ月に1回口腔・栄養スクリーニングにて状態を確認している。ミキサー食などその方に合った食事形態を担当看護師と相談し、誤嚥等に気をつけ提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の力に応じ、介助を行いながら清潔保持に努めている。6ヶ月に1回の口腔・栄養スクリーニングを実施し確認した上で訪問歯科医への情報提供などに繋げている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・口腔内を初め、身体の安全に関して神経質なくらいに留意していることが伺える。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄間隔を確認し、時間でトイレへの声掛け促しを行っている。ご本人の羞恥心に配慮した声掛けに留意し介助を行っている。自分で出来る事について時間を掛け見守る支援を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄状況の確認や羞恥心の配慮、出来ることを維持する為の支援と自己評価通りに行っていると伺える。
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの希望に添うタイミングで入浴を行い、日にちの入れ替えがあったとしても最低でも週2回の入浴が出来るよう支援を行っている。入浴毎にお湯を入れ替え、入浴剤などで身体を温める事や香りで入浴を楽しんで頂いている。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの就寝ペースに合わせ 無理に就寝して頂く事はしておらず、 状況に応じ居室で休めるよう声掛けを 行っている。眠れない時はリビングで テレビを観て頂いたり、温かい飲み 物を提供し、状況に応じ居室へ誘導 している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副 作用、用法や用量について理解してお り、服薬の支援と症状の変化の確認に努 めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方された薬の情報を回覧し、往診 記録にも変更等の情報を提示。ご本 人の状態と合わせ、服薬後の症状 の変化の確認が出来るよう努めてい る。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・十分に周知、理解がなされていると伺 える。自己評価通り実施出来ていると評 価する。
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるよ うに、一人ひとりの生活歴や力を活かした 役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換 等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴を活かし、家事支援の役割分 担や趣味を生かした室内レクを介護 計画に立案し支援を行っている。身 体を動かせるレクは喜ばれる為、レ クリエーション内容を増やしている。 また漢字パズルや数字・ひらがなパ ズルを行い考えて楽しんで頂くレクリ エーションも提供している。	・個人差もあり、難しさもあると思うが、こ のような企画が無くては何もなく時間だ けが過ぎて行く生活になってしまう為、こ のような支援は必要であり、重要であ る。 ・身体を動かす運動、リハビリ訓練のよう な事を引き続き多く取り入れてほしい。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸 外に出かけられるよう支援に努めてい る。また、普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、家族や地域 の人々と協力しながら出かけられるよう に支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	暖かい日に職員と町内の散歩に出 掛け、たわいもない話しをしながら気 分転換をすることは実施出来たが、 外出は出来ず、外食やご本人の希 望に添った場所へは行けなかった。	・時節柄やむを得ない状況ではあると思 うが、コロナウィルスも5類となった為、 もう少し外出が出来るようになると良い。 ・コロナ感染はまだ続いている状況では あるが、どこかで腹を括り通常に戻す努 力もしていかなければならないと思う。		
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さ を理解しており、一人ひとりの希望や力 に応じて、お金を所持したり使えるよう に支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	前項同様外出等の支援が行えてい ない為、現金の所持、使用をして頂 けていない。購入に関してはご家 族、またはご家族の了承を得た上で 職員が代行して行っている為、お金 を所持、使用する支援は行えていな い。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をし たり、手紙のやり取りができるように支援 をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族に安心して頂けるよ う電話をしたい時に出来る事が出る よう支援している。また、ご家族との 関係継続の為、手紙を書き郵送出来 るよう支援を行っている。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレの場所が分かるよう立体表示をし掲示を行うことや居室前にご本人の顔写真を掲示するなど認識が出来るよう工夫を行っている。また安全に歩行出来るよう、共用空間は手すりを設置しており、居室は転倒防止の為、伝い歩きが出来るよう動線を確認している。扇風機や加湿器など季節に応じ使用機器を用いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・洗面所やトイレ、居室など分かりやすく工夫していると感じた。自己評価通り実施出来ていると評価をする。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の意向や思いを普段の何気ない会話から聞き取り、職員都合とならないよう、介護計画に反映し支援している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴を基に習慣を大切にし、どのような生活が望ましいかカンファレンスで話し合い決定事項を周知、介護計画に反映し、ケアに結び付け支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の訪問診療の他、看護師による週1回の訪問看護にて身体管理を行っている。また毎日のバイタル測定を実施しご本人の様子を把握し、主治医や看護師に情報提供を行い連携を図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・健康面、医療面と介護職員と連携を図り、対応されていることと評価をする。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室で過ごしたい入居者様には意向に添った生活をして頂いている。時間に捕らわれず、ご自身のペースで過ごすことが出来るよう支援を行っている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タンスや布団、テーブルや姿見などご本人が大切にされていた馴染みの物を入居時に持参して頂き、気持ちが落ち着く空間を提供している。また、ご家族の写真なども棚に飾り大切に保管されている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者様の服装等、趣味、嗜好が活かされていると評価をする。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	活動制限の緩和を図っているが、ご本人の希望する場所などに出かける事が出来ていない。しかし、買い物支援として近隣のお店へ買い物に行く機会を設けている。	・近隣のお店などに出掛ける機会を作ると気分転換になると思う。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事支援や出来る役割を職員が把握し、ご本人に合った支援を行っている。楽しみ事等は職員が一度行い、興味や楽しさが持てるよう働きかけを行い支援している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	どの話題や行動が生きがいになっているかを見極め、活動場面を多く持てるよう支援することで入居者様の笑顔を引き出している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家事活動、趣味活動、入居者様同士の会話など日々の暮らしの中で得ることが出来ていると評価をする。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	活動制限の緩和を図っているが地域との交流は出来ていない。散歩で近隣住民と挨拶する程度になっている。	・現段階では難しい事もあるが、地域交流を広げてコロナ禍前の状況に戻すことが一歩である。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域交流は行えていない状況にあるが、職員や他入居者様との関係性に留意し安心した生活が出来るように努めている。また、1人ひとりが伸び伸びと生活でき、個々に役割を持って生活する事が出来ている。	・楽しそうにしている安心している。 ・良くして頂いている為、これからも宜しくお願ひしたいと共に、微力ながら協力させて頂きたいと思う。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍にて交流が出来ない期間もあったが、今後は地域の活動や行事に職員はもちろん入居者様の参加も望まれる。